

ご挨拶

このたび、公立みつぎ総合病院事務部長を拝命いたしました。皆様方には日頃から病院運営にご理解とご協力をいただき、心よりお礼申し上げます。

本年度は診療報酬・介護報酬同時改定が行われました。その基本方針は、平均寿命が100歳に達する「人生100年時代」に対応できる社会づくり、日本中どこに居住していても必要な医療・介護サービスが受けられる地域包括ケアシステムの実現と安定性や持続可能性を確保することとなっています。ポイントは次の通りです。

1. 地域包括ケアシステムの構築と医療機能の分化・強化、連携の推進
2. 新しいニーズにも対応でき、安心・安全で納得できる質の高い医療の実現・充実
3. 医療従事者の負担軽減、働き方改革の推進
4. 効率化・適正化を通じた制度の安定性・持続可能性の強化

当院はすでに、医療だけでなく、健康づくり、介護予防、施設ケア、在宅ケアなどの連携による地域包括ケアシステムを構築しています。「安心・安全で納得できる質の高い医療の実現・充実」のため、昨年度は病床の再編工事を行い、回復期リハビリテーション病棟の拡充を行いました。また、「医療従事者の働き方改革」で意図された多職種が協力し合うチーム医療



の推進による勤務環境の改善、業務を効率化して医療の質を上げるため、総合医療情報システム（電子カルテ等）の更新も行いました。他にも、新たに患者さまの利便性向上のために自動支払機(写真)を導入しました。

近年、医師確保、看護師確保が厳しく、病院経営は非常に厳しい環境にあります。事務部門は、医療現場をサポートするとともに病院経営管理も担当しています。医療事務・総務・会計・施設管理など、それぞれの担当の専門性を高め、経営管理のプロフェッショナルとして貢献できるよう、これからも精進してまいります。

今後も地域に愛される病院づくりに努めてまいりたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。



事務部長
近藤 茂之

(1) COPD(シーオーピーディー)って何？

日本語では慢性閉塞性肺疾患といいます。一般には肺気腫といった言い方のほうが馴染みがあるかもしれません。

タバコを主とする有害物質を長期に吸入曝露することで生じた肺の病気のこと、現在の正式名称をCOPD(Chronic Obstructive Pulmonary Disease)といいます。

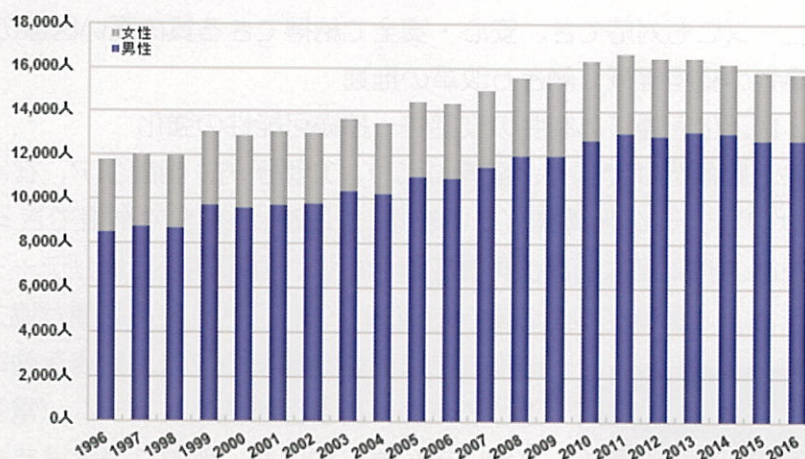
(2) COPD って多いの？

順天堂大学医学部の福地氏らによる大規模な疫学調査研究NICEスタディ(2001年発表)の結果、日本人の40歳以上のCOPD有病率は8.6%、患者数は530万人と推定されました。しかし、2014年の厚生労働省患者調査によると、病院でCOPDと診断された患者数は約26万人です。つまり、COPDであるのに受診していない人は500万人以上いると推定されます。

多くの人々が、COPDであることに気づいていない、または正しく診断されていないことになります。

厚生労働省の統計によるとCOPDの死亡者数は16,000人程度で推移し、今後も増えていくことが予想され、非常に怖い病気です。

日本におけるCOPD死亡者数(1996-2016年)



(出典：厚生労働省 人口動態統計)

(3) どんな症状があるの？

労作に伴う息切れや咳、痰の症状が目立ちます。

(4) COPD かどうかはどうやってわかるの？

診断は長期の喫煙歴に加え、主に呼吸機能検査で行います。

No.41

COPDの話 ～タバコを吸っている人は ぜひ一度病院へ～



内科
大谷 俊人

呼吸機能検査



■呼吸機能検査とは

肺を出入りする空気の量や速度を測定し、肺のはたらきに異常がないかを検査します。

■次のことに思いあたら呼吸機能検査をおすすめ

喫煙者、息切れ、せきや痰が多いなど。

■検査はこんなに簡単!

鼻をクリップでつまんで、マウスピースをくわえ、思い切りひと息に吐きだします。

■検査でわかること

COPD(慢性閉塞性肺疾患)、気管支ぜんそく、肺気腫(肺胞が拡張し破壊される病気)など。

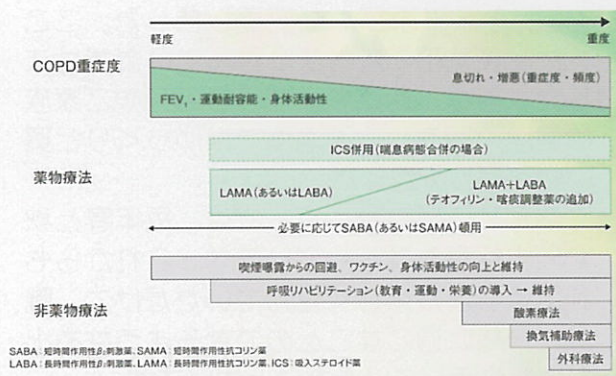
(5) どうやって治療するの?

治療において最も重要なことは禁煙です。

当院では禁煙外来も積極的に行っており、毎週水曜日の午後に行っています。禁煙補助薬のニコチンパッチやバレニクリンといった薬で治療を行い、禁煙の達成をサポートします。ただ、もちろんご自身の禁煙しようという意思も必要です。この禁煙に加え、吸入する薬やワクチン(インフルエンザ、肺炎球菌)、呼吸リハビリテーションなどがあり、病気が進行してきたら酸素療法などの治療も併用していきます。

以前は治療しても無駄だという考えもありましたが、現在は治療を受けることで症状の改善、身体活動性の向上が期待できるだけでなく、将来の増悪や合併症の進行を予防する効果まで期待できます。ぜひ一度治療を受けてみましょう。

以上簡単ではありますが、COPDの話をさせていただきました。検査や治療について興味がある方はぜひ内科を受診してください。



～笑顔の花咲くお花見～

みつぎの苑
一般棟



みつぎの苑一般棟では、毎年桜の季節になると、利用者さまと一緒に施設の周りの桜を観賞しています。桜の見頃は短いです、天気の良い日を見計らって数名ずつ散歩に出かけるのが楽しみの一つとなっています。また、池の周りの藤棚や鯉を見に行ったり、中庭で育てている野菜や植え物に水をやったり、草を取ったりと役割を持ちながら、利用者さま同士や職員と「あ～でもない。こ～でもない。」と会話も弾みます。これからも、利用者さまの笑顔の花がたくさん咲くように関わりを深めていきたいと思っています。



春の外出行事 ～お花見～

デイサービス
センター

デイサービスセンターでは、利用者さまからのリクエストを参考にし、今年の春の外出行事として府中公園のお花見、首なし地蔵参拝、府中天満屋での買い物に行ってきました。

木曜日から翌週の木曜日の計画でしたが、今年は桜の開花が早く初日の木曜日には府中公園の桜は散り始めていました。

それでも参加した皆さん



まから、「桜を見られてよかった」、「綺麗だったよ」との感想をいただきました。翌日の金曜日からお花見場所を八田原ダムに変更しました。ここでは桜は満開で皆さんに喜んでいただけました。首なし地蔵参拝ではご自身やご家族の健康祈願をし、天満屋ではゆっくりと買い物を楽しみました。

デイサービスセンターでは、毎年春と秋に外出行事を計画しています。これからも利用者さまが楽しく喜んでいただけて、職員と一緒に過ごすことのできるようなお出かけを企画していきたいと思っています。

～みんなで楽しむケアハウスでの生活～



ケアハウス「さつき」では、毎月、シルバーリハビリ体操、ぬり絵・パッチワーク・書道・

カラオケなどの教室の他、年4回の外出行事を実施しています。

この5月には千光寺観光、回転寿司店での昼食、フジグランで買い物を楽しみました。千光寺では杖や押し車を利用する人も全員、千光寺山ロープウェイに乗られ、窓からみる尾道水道と尾道の風景に感動されていました。また石段の上り下りでは、手すりを持ちながら、頑張られている姿が印象的でした。フジグランでの買い物を含み、歩く距離を合わせると、かなりの運動量であったと思いますが、皆さん元気に帰って来られ、口々に「楽しかった。よかった。」と喜んでいただけました。

6月には、府中市の神宮寺(あじさい寺)と天満屋の買い物があります。いつまでも、いきいきと楽しみや生きがいを持ってお元気に過ごしていただけるよう、今後もご入居中の皆さまと一緒に行事を考え、過ごしやすい温かい環境をつくっていきます。



ケアハウス
「さつき」

さわやか健康教室へのお誘い

当院では、最近注目されている病気などを取り上げ、その予防法・最新の治療法など皆様にできるだけ解りやすくご紹介するために、さわやか健康教室を開催しています。

無料ですので、どなたでもお気軽に参加していただけます。

平成30年度の予定と新年度第1回、2回の予定をご案内いたします。都合により、講師及び演題等を変更する場合がありますのでご了承ください。

開催場所 5階講義室にて14時から開始!

月 日	演 題 名	講 師
7月11日(水曜日)	音楽療法	音楽療法士
9月12日(水曜日)	認知症 (かかわり方、介護など)	河原参与
10月10日(水曜日)	関節のはなし	リハビリ
11月14日(水曜日)	呼吸器内科	内科 井上医師
12月12日(水曜日)	音楽療法	音楽療法士
1月 9日(水曜日)	循環器、血管の話(血圧含む)	内科 佐々木医長
3月13日(水曜日)	泌尿器科(尿もれ、尿失禁など)	泌尿器科 上田部長
4月10日(水曜日) 平成31年度	大腸の話(大腸がんなど)	外科 河合医師
5月 8日(水曜日) 平成31年度	脳の話(脳梗塞など)	脳神経外科 西村顧問

リハビリスタッフ・管理栄養士によるワンポイントアドバイスもあります。



栄養サポート・ステーション

～栄養外来を始めました～

食事のことで気になっていることはありませんか？



医師・管理栄養士が
ひとりひとりの
生活スタイルに応じて
食事のアドバイスをを行います



栄養補給は健康を維持するための基本です。
あなたの栄養状態を評価し、適切な生活指導を行います。
些細なことでも、お気軽にご相談ください。

担当 医：平井 敏弘

(日本静脈経腸栄養学会特任顧問、終身指導医・認定医)

管理栄養士：賀好 美由樹

(栄養サポートチーム専門療法士)

診察時間：月曜日 午前 ※予約制

【ご予約、お問い合わせ】

公立みつぎ総合病院 外科外来 TEL 0848-76-1111(代表)

けん こう

健幸わくわく21

けんこう

「健幸わくわく21」は、健康づくりに加え、地域づくりも視野に入れ、幅広い観点から地域の方との交流を深める講座です。公立みつぎ総合病院医師、歯科医師、研修医、看護師、歯科衛生士、薬剤師、管理栄養士、療法士、相談員、北部地域包括支援センター職員、保健師などが地域に出向き、中高齢者を中心に若年層・学生までを含む全年齢を対象とした講座を行います。

多くの方の参加をお待ちしています。

平成30年度 実施予定振興区

地区名	振 興 区 名
菅 野	仁野 前前後・後前後
上川辺	大町 三郎丸 岩根
市	高尾 神 石原 平
河 内	丸東・丸西 徳永・大田 本郷平
今津野	上野間 下野間 植野北・中央・南
綾 目	雨迫 鈴・宇根 上小山田・下小山田 中大原・仏谷
大 和	千堂
その他	保育所 小学校など

上記以外にも、出前講座のご要望があれば、御調保健福祉センターまでお気軽にご相談ください。



【問い合わせ先】 御調保健福祉センター TEL 0848-76-2235 FAX 0848-77-0033

公立みつぎ総合病院は、
日本医療機能評価機構の
認定施設です。



人間ドックを受診しましょう!

当院の人間ドックでは、皆様の健康を増進し発病を予防するとともに、病気の早期発見・早期治療を目指して、総合的な健康支援を行っています。

人間ドックは1日ドックと2日ドックの基本検査項目に加え、脳ドックなど各種のオプション検査を用意しています。

受診日当日に医師による健診結果の説明と保健師による保健指導を全員に実施しています。また、健診後のフォローで継続的な関わりを持たせて頂いています。

皆様の満足と安心を大切に、スタッフ一同笑顔でお待ちしています。



公立みつぎ総合病院は「人間ドック健診施設機能評価認定施設」および「日本人間ドック学会保健指導実施認定施設」です。

●受診コース一覧

	健診日	所要時間	昼食	料金(税込)
日帰りドック	月～金	午前8時20分から午後2時頃まで	あり	35,640 円
1泊2日ドック	月・木	午前8時20分から翌日の午後1時頃まで	あり	57,780 円
脳ドック	水・金	午後1時から午後3時頃まで	—	33,480 円
日帰り+脳ドック	月～金	午前8時20分から午後2時頃まで	あり	59,400 円
1泊2日+脳ドック	月・木	午前8時20分から翌日の午後1時頃まで	あり	78,300 円

- ・上記の健診料金は、全額自己負担で受診した場合のセット料金です。
- ・お申し込みの団体（保険者や事業所）によっては、検査内容が一部異なる場合があります。健診費用や助成（補助）についても、お申し込みの団体にお問い合わせください。
- ・1泊2日コースの宿泊料金は健診料金に含まれています。
- ・その他各種オプション検査をご用意しています。お気軽にお問い合わせください。

●食事は楽しみながら、自分に必要な栄養量をとりましょう。

日帰り及び1泊2日コースには季節の食材を使用した昼食をご用意しております。お品書きには1品ずつ栄養量を記載しておりますので、お体の状態や嗜好に合わせて食事をお楽しみください。受診後の時間を快適に過ごしていただけるようコーヒーやお茶のサービスも行っております。また、栄養相談をご希望の方はスタッフにお申し出ください。



【人間ドック、健診のご予約、お問い合わせ】

公立みつぎ総合病院 人間ドック健診受付 TEL 0848-76-1111(代表)

職員の紹介

介護福祉士

大本 経太

介護老人保健施設「みつぎの苑」に介護福祉士として働き始めて、3年になります。最初はわからないことも多く、先輩方にはとてもお世話になりました。また、みつぎの苑は多職種での関わりも多く、日々新しい情報が入ってくるのでとても勉強になります。これからも、介護業界には新しい考え方、介助方法などが出てくると思うのでそれらを学んでいき、少しでも利用者さま、ご家族の思いを傾聴しプランに反映していきたいと思います。今後ともご指導のほどをよろしくお願い致します。



看護師

岡崎 秀一郎

公立みつぎ総合病院に勤務して3年目になりました。入職時は内科中心の病棟で働いていましたが、今年度から回復期リハビリテーション病棟で勤務しています。患者さまが、退院後の生活をイメージしてリハビリがスムーズに行えるよう援助しています。わからないことも多いですが、まわりのスタッフの支えと、患者さまの笑顔に支えられながら働くことができます。親しみやすく皆様に信頼されるような看護師を目指して頑張っていきたいと思います。よろしくお願い致します。



理学療法士

黒木 康平

公立みつぎ総合病院に理学療法士として勤務し一年が過ぎました。私が勤務している一般病棟は急性期病棟ということもあり、患者さまの全身状態が不安定な方もおられるため、急な状態の変化に注意しながらリハビリを行っています。患者さまを取り巻く環境が様々なため、多職種との連携が大事だと日々感じており、職場の先輩方のアドバイスや多職種の情報の中で理学療法士としての知識をどう生かしていくか考え過ごしています。

まだまだ未熟ではありますが、一日一日の勤務を行う中で経験、知識を積み重ねていき、患者さまの小さな変化に気づけるようになりたいと思います。今後ともご迷惑をおかけすることがあるかもしれませんが、日々学ぶことを忘れず成長していきたいと思います。よろしくお願い致します。



歯科衛生士

荷蘭 祐香里

公立みつぎ総合病院に歯科衛生士として働き始めて2年目を迎えました。

初めはわからないことも多くありましたが、先生、先輩方に優しくご指導いただき少しずつですができることも増えてきました。

当院の歯科衛生士は外来業務だけでなく、在宅や施設への訪問など一般歯科では経験することのない業務もあり、充実した日々を送らせていただいています。まだ歯科衛生士として未熟ですがこれから精進していきたいと思っています。よろしくお願い致します。



訪問看護ステーション「みつぎ」 ～24時間・365日安心を支える 訪問看護サービス～

訪問看護ステーション「みつぎ」では、看護師・保健師・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士などの専門職が医師の指示にもとづき、24時間対応体制をとり自宅はもとよりサービス付き高齢者住宅・グループホームなどにも訪問しています。

訪問看護では

- ① 医師の指示による点滴、カテーテル管理（胃瘻など）・インシュリン注射など
- ② 身体清拭・洗髪・入浴介助・排泄の介助・床ずれ予防や
処置・薬の管理指導などの療養生活上の看護
- ③ 人工呼吸器・胃瘻・在宅酸素など医療機器管理
- ④ 小児や精神疾患・認知症などの看護
- ⑤ がん・難病など施設や緩和ケア病棟などとの連携による
終末期ケア（在宅での看取り）
- ⑥ 拘縮予防や歩行、嚥下などの機能練習、在宅でのリハビリテーション
など行っています。



24時間点滴（持続ポンプの利用）

また、医療ニーズをかかえて不安な利用者さま・ご家族の退院においても、病院スタッフ・地域包括ケア連携室・ケアマネジャーなど多職種・多機関などと連携して相談や訪問を行っています。小児から高齢者まで、安心して住み慣れた地域で、生活できるよう支援させていただきます。ぜひご相談ください。



訪問診療との連携



訪問看護ステーションスタッフ

●問い合わせ先 訪問看護ステーション「みつぎ」 TEL 0848-76-2811

公立みつぎ総合病院 ホームヘルプステーション

ホームヘルプステーションは、介護保険の訪問介護と介護予防訪問サービスを提供するとともに、障害福祉サービスである居宅サービスも提供しています。訪問介護は、利用者さまの「生活の支援」であり、利用者さまはもとより介護者の介護量軽減を図り、可能な限り居宅において自立した生活を営むことができるよう支援しています。多職種との連携を図り、利用者さまのニーズに沿い、24時間・365日に向けた支援を行っています。



訪問介護スタッフ

●問い合わせ先 御調保健福祉センター内 TEL 0848-76-2235

ご意見、ご感想をお聞かせください

TEL 0848-77-0955 FAX 0848-77-0956

E-mail: tiiki@mitsugibyouin.com

ホームページは「みつぎ病院」で検索

患者さま並びに地域の皆さまと共に作成したいと考えております。ご要望をお待ちしております。

発行：尾道市立総合医療センター

公立みつぎ総合病院 広報誌編集委員会